場所　１年５組教室

第１学年５組　英語科学習指導案

授業者　加納　美紀

１　単元　「Unit7　An Online Tour around Asahi Junior High」
～推しスポット名伝道師への道～
探究課題「推しスポットをオンラインツアー風にレポートできる名伝道師になろう」

２　本時の指導

（１）段階　「習得」　４／１０　時間

（２）目標

・推しスポットのポスターを見てオンラインツアー風にレポートをし、現在進行形を用いて実況中継を付け加えて伝えることができる。　（「習得」に関わる目標）

（３）本時の指導展開

時間	学習活動	教師の手だてと支援
0	１　学習課題の確認をする。	・本時のゴールの姿（名伝道師）をイメージするためにオーストラリアからのオンラインツアーを見る。
	学習課題　推しスポットをオンラインツアー風にレポートできる名伝道師になる修行をしよう	
5	２　教科書本文のオンラインツアーの会話の復習をする。 ・ケイトのセリフは単語を入れ替えれば、推しスポットの紹介ができそうだ。	・教科書のオンラインツアーの話形をレポートで活用できるように、単語を変える部分を視覚的に分かるように提示する。
15	３　推しスポットのおすすめポイントや、そこでできること、さらには「何をやっているか」の質問とそれに答える実況中継の内容を考え、伝える練習をする。 ・「いろいろな種類のパンが買える」って You can ??? bread. 種類って何て言うのかな？	**◎どのレベルから始めるかを自己決定できるように、推しスポット伝道師練習用のポスターはレベル１（穴埋め、ヒントつき）からレベル３（ヒントなし）まで用意する。** ・英作文の悩みごとを共有するためにおたずねタイムを全体で設ける。
30	４　ペア同士でお互いのレポートを発表し合う。 ・大事なところはゆっくり大きな声で伝え、目を見て話したい。 ・こだわりの声の抑揚はできたけどアイコンタクトは文章を覚えないと難しい。	・相手に自分たちが伝えたいことを100%届けるために、こだわりポイントを決め、よりよい伝え方になる具体的な工夫を考える。 ・発表する前にこだわりポイントを伝えることで、見る側にアドバイスの視点を与え、次に生かせる的確なアドバイスがもらえるようにする。
40	５　話した紹介文をワークシートに記入する。	
45	６　振り返りを記入する。 「目を見て話すことをこだわりたかったけど、文が出てこなくてヒントを見ながら話してしまった。本番では覚えて話したい。」	・現在のお届け度をパーセントで表すことで、100%にするために何ができればよいかを具体的に課題を見つけ、今後に生かせるようにする。

３　評価

・推しスポットのポスターを見てオンラインツアー風にレポートをし、現在進行形を用い実況中継を付け加えて伝えることができたか。
（ペアで練習や発表の様子、ワークシートへの記述、振り返りの内容から判断する。）